

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング ～ 宣言7週目の推移 ～

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター
西田 淳志

都内主要繁華街 滞留人口モニタリング

<要点>

- レジャー目的の繁華街滞留人口は5週連続で増加（前週比：昼間3%増、夜間6%増）。すでに宣言前の水準に戻りつつある。今週に入り、昼・夜ともに増加がとまり、横ばいで推移。
- 人流増加が続いている影響で、新規感染者数は下げ止まりとなりつつあり（20代の新規感染者数はすでに増加し始めている）、リバウンドのリスクが高まっている。
- リバウンド防止の観点から、レジャー目的の人流増加を徹底して防ぐ必要がある。

時間帯別主要繁華街滞留人口の日別推移：東京（2020年10月1日～2021年6月15日）

緊急事態4/25-

繁華街
滞留人口
(人)

時短要請開始
(11/28)

緊急事態宣言
(1/8)

6府県解除
(2/28)

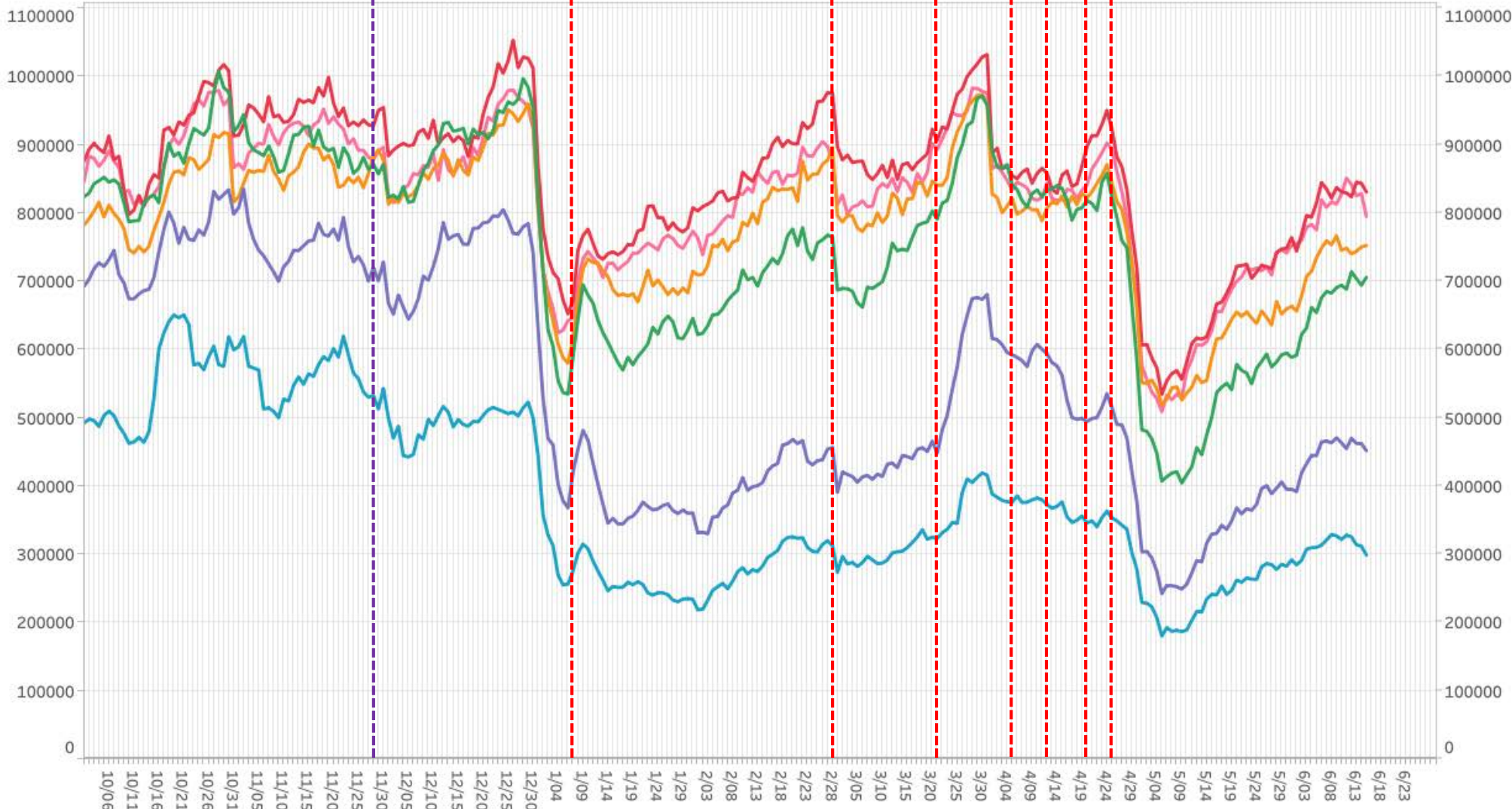
都解除
(3/21)

3府県重点措置
(4/5)

3都府県重点措置
(4/12)

4県重点措置
(4/20)

緊急事態宣言
(4/25)



滞留人口12-14時 滞留人口14-16時 滞留人口16-18時 滞留人口18-20時 滞留人口20-22時 滞留人口22-24時

*対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

主要繁華街夜間滞留人口の推移と実効再生産数:東京 (2020年3月1日~2021年6月12日)

緊急事態4/25-

繁華街
夜間滞留
人口(人)

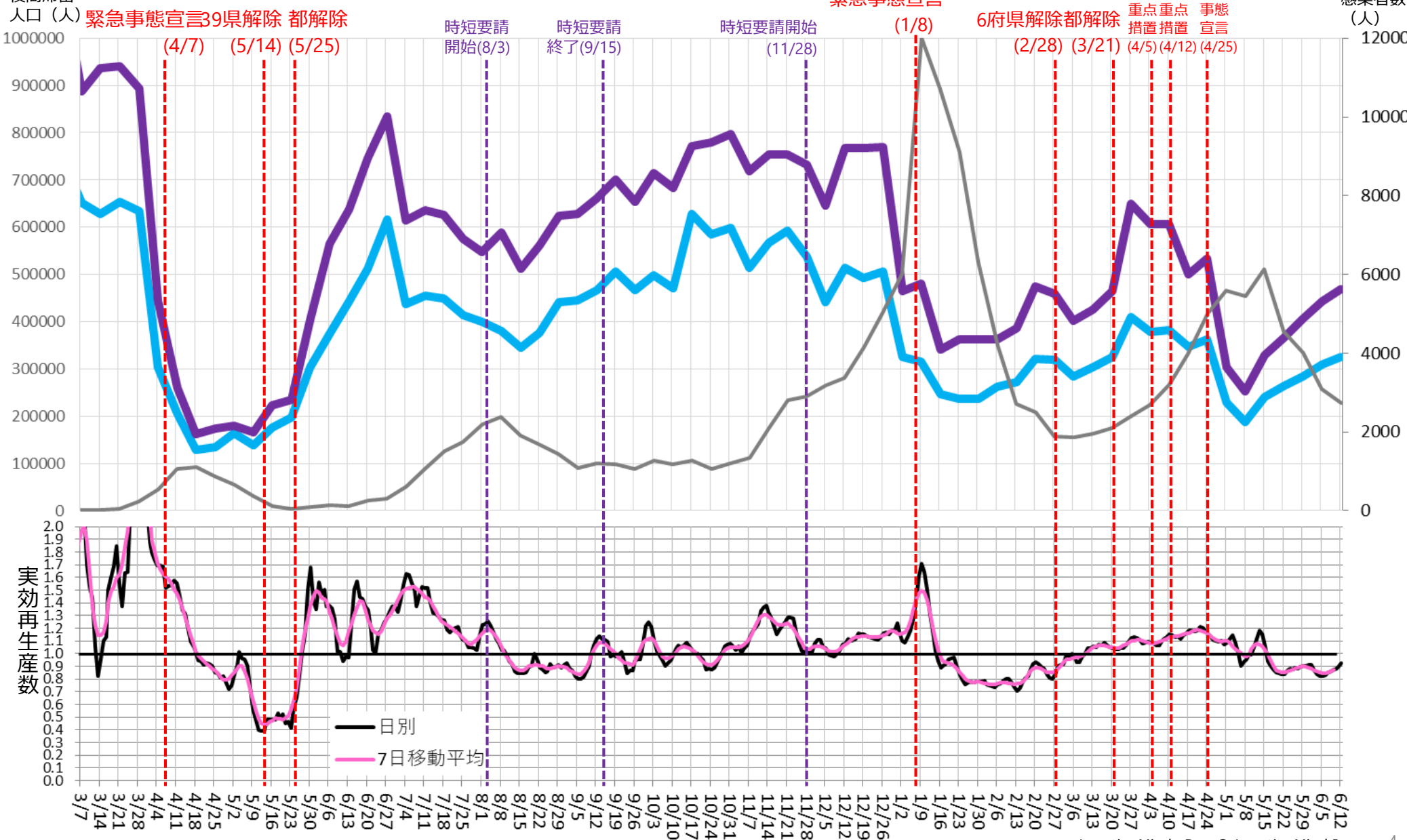
対象繁華街: 上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

滞留人口22-24時

滞留人口20-22時

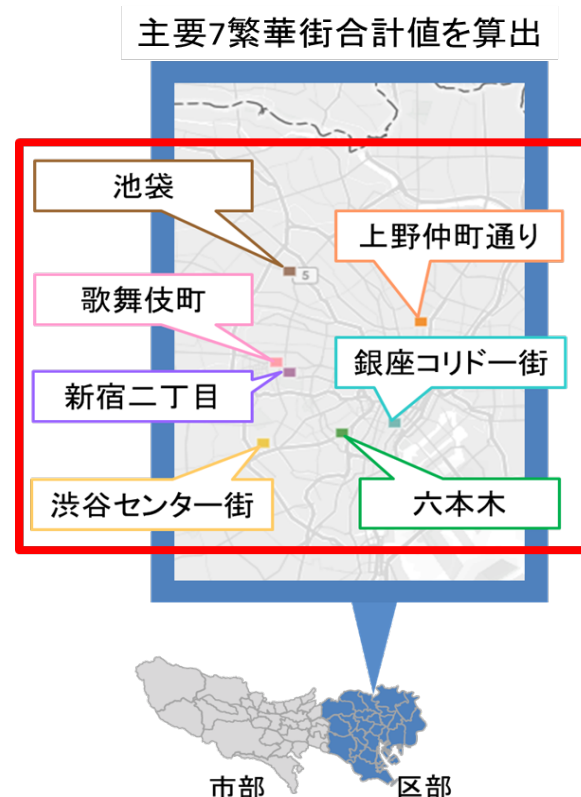
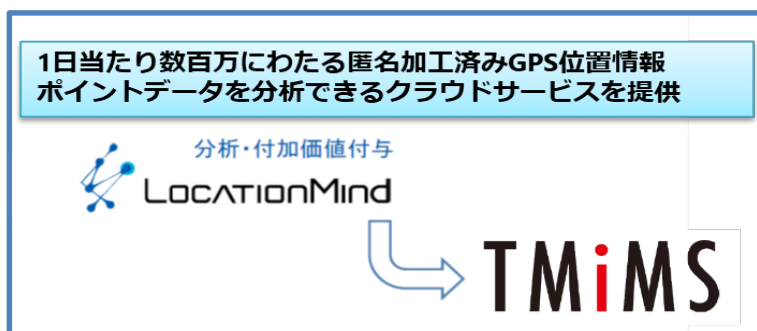
新規感染者数(報告日)

週あたり
感染者数
(人)



ハイリスクな人流・滞留を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**レジャー目的の人流・滞留を推定**※
- **主要繁華街**にレジャー目的で移動・滞留したデータを抽出
- ハイリスクな時間帯の人口滞留量を
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)
- **LocationMind ⇒ 都医学研 ⇒ 東京iCDC**



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、
職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント